

平成 28 年度まちづくり意見箱 ご意見等の内容と町からの回答

No.	意見者		方法	ご意見等の内容	町からの回答
	地域	性別			
1	町外	男性	HP	○道路脇での草刈について（毎年では有りますが危険です！） 道路に面して草刈りをされる。とくにブチ回し火紐を付けて道路に立って、作業を一人でやられている高齢者の方。車が通過するとき、ウインドウなどに飛び石がしてきます。クラクションを鳴らしても知らん顔している。車が通過するときだけでも作業を一時的に中断し、車がいなくなってから作業してもらえれば問題ないのですが、しかも通勤時間に涼しい時で気持はわかりますが、事故が起こってからは遅いと思いますが、非常に危険な事なのでご一報申し上げます。道路の通行はみんなの通行する所です。安全に通行したいものです。	【建設課】 特に山間部の道路では、草刈時の飛び石について危険に思われるドライバーの方は多くいらっしゃると思います。公共事業として発注しているものについては、防護等の措置を講ずるよう指導しているところです。 しかし、個人がされる場合については、行政として指導することは難しい状況にありますが、飛び石による器物破損はもちろん、人身事故にもつながりかねますので、お互いの安全確保のためにも注意喚起させていただきたいと思います。
2	町内	女性	投函	○個別対応に感謝 断水の折、子供が生後 1 か月になるかならないでした。急な断水に新生児がいるということで、とても大変でした。不満も多々ありました。ですが感謝することもありました。断水の 1 時間前、保健課の職員の方が、新生児のいる家庭に 1 件 1 件個別に電話でお伝えくださいました。ちょうど産後具合が悪く、寝ていたのですが電話をいただけただけで断水を知ることができ、お風呂に水を溜めることができました。それでおむつ替えの後、1 週間手を洗ったりできました。町民を 1 人 1 人大切にその家庭にあった心ある職員の方の対応にすごく感謝し、すばらしいお仕事だと尊敬しました。断水時の全体の町の対応には不満も多かったですが、このことがお伝えしたく、箱に文を書かせていただきました。	【保健課】 この度の 1 月末の断水時においては、町民の皆様大変ご迷惑とご心配をおかけ致しました。厳冬の時期に急な事態となり、小さな子どもさんがおられるご家庭の皆様も本当にお困りになられたと思います。 このような緊急事態は何度もあってはいけないことではありますが、事態が起こったときは出来るだけ速やかに必要な対応をするように普段から保健課の中で協議をしています。 今後も、危機管理について色々な場合を想定して、業務を行っていきたいと思います。 この度は嬉しいお言葉をいただき、本当にありがとうございました。 子育てのご不安やお困りのことがありましたら、お気軽にご相談ください。
3	町内	団体	HP	○町花【ササユリ】の保全方法について 6/28 開催 北広島町観光協会豊平支部報告会での意見 町花に指定されている【ササユリ】について、どのような環境（草刈・日当たり）が最適かわからない。 年々自生地が減っているように思うので、【町花保全】について勉強会等を開催して欲しい。	【生涯学習課】 ササユリは山地の草原や林縁などに生育します。林内にも生育しますが、花をつけた個体はほとんど見られません。かつて山林は適切な間伐が施され、燃料や肥料の採取地として活用されていたため、林床に光が差し込み、花をつけていました。草原は減少しましたが、裏山（里山）の間伐や下草刈りなどの整備をすると再び花が見られるようになります。 昨年度、各地域で実施し好評を博した「エコ・カフェ」を今年も実施する予定です。「森里川を食べる・遊ぶ・楽しむ！」をテーマに、和やかな雰囲気の中で自然について学び語り合うイベントですが、その中でササユリの保護・増殖について取り上げてみたいと思います。 現在、教育委員会では、北広島町の自然はどんな状況なのかを調べるため、「ふる里いきもの調査」を実施しています。ササユリを見つけた方は、スマートフォンや携帯電話で写真を撮って、furusato@shizenkan.info に送ってください。町全体での広がりがわかり、今後の保護に有効です。ご協力をお願いします。
4	町内	女性	HP	○ゆるきゃらグランプリについて 現在開催されているゆるキャラグランプリに花田舞太郎君がエントリーされていますが、町民や町職員の数を考えたらもっと票数が伸びても良いはずなのに伸びていません。 舞太郎君には 1 日約 100 票入っています。そのうち 25 票は私と知人の 4 人のみで様々なアカウントを使って投票しています。同じ様に、一人で 1 日に何票も投票している人が他にもいると考えたら、実際に投票している人数はほんのわずかしかないのではないのでしょうか。 facebook や広報などでも投票を呼び掛けていらっしゃると思いますが、10 代、20 代の若者はあまり見ていないようで、エントリーしていることを知らない人が多いです。また、年配の方々には投票方法が分かり難いとおっしゃいます。 役場の職員さんにも投票していますか？と聞いてみるのですが、投票方法が分からない、面倒だと言った理由でされていない方が多くおられます。 そこで提案なのですが、エントリーをされた観光プロモーション実行委員会の方が、本庁や支所で投票方法をレクチャーして、役場職員全員に投票を義務化してはいかがでしょうか。 例えば朝礼の時にみんな揃って 1 票入れる、といった風に。 得票数が高ければ高いほど、全国の人に舞太郎君や北広島町の存在を知ってもらえる良い機会だと思います。また、人気が高まればグッズ販売等で利益を得ることも出来るかと思えます。 どうかご検討宜しくお願い致します。	【商工観光課】 いつも花田舞太郎を応援いただきありがとうございます。 おかげさまで、ゆるキャラグランプリではすでに昨年を上回る得票数を集め、キャラクターのデザインを使用した商品も登場するなど、誕生から 2 年が経ち、少しずつ皆さんから愛されるキャラクターになってきていると喜んでおります。 投票の呼びかけにつきましては、町広報及び SNS、イベント出展時にも北広島町の観光 PR に合わせて実施しております。 なお、役場職員に対しては、具体的な投票方法を職員のポータルサイトに庁内報として表示しており、また、定期的に関催しています管理職会議の中でも各課に依頼しています。 しかしながら、ご指摘のとおり、投票していない職員が中にはいると思われるので、折に触れて投票を促してまいりたいと思います。 今後も花田舞太郎ともども北広島町の知名度向上のための活動を続けていきたいと考えておりますので引き続きご協力をお願いします。
5	町内	女性	HP	○本庁職員駐車場について 職員駐車場に使用されているテニスコート跡地の砂、土が側溝や道路に流出しています。特に側溝は水が流れず、草が生え、豪雨の際は逆流している状態です。 近隣住民の意見で申し訳ないのですが草刈りだけでなく側溝の管理もお願いしたいです。	【総務課】 お問い合わせの町道の側溝については、11 月 18 日に清掃を行いました。今後は定期的に清掃を実施し、維持管理に努めてまいります。

平成 28 年度まちづくり意見箱 ご意見等の内容と町からの回答

No.	意見者		方法	ご意見等の内容	町からの回答
	地域	性別			
6	町内	男性	HP	<p>○高校生の通学定期券の購入費補助金交付事業について</p> <p>町内から通学する高校生の保護者の経済的負担を軽減するとともに、公共交通の利用を促進することを目的として、通学定期券の購入費に対する補助金の交付事業を検討していただければと思います。</p> <p>是非地元に残って、一緒に地域を盛り上げてもらいたいです。</p>	<p>【企画課】</p> <p>ご提案いただきました高校生の通学定期券の購入費補助金交付事業ですが、厳しい財政状況の中、恒久的な補助事業となるため、制度化は難しい状況であります。</p> <p>町内で生まれ育ち、町内へ定住するといった好循環が生まれることが理想です。今後も厳しい財政状況の中ではありますが、少ない投資で最大の効果が生まれるよう様々な施策を検討・実施してまいります。</p>
7	町内	女性	HP	<p>○北広島町人口ビジョン及び北広島町総合戦略について</p> <p>はじめまして。</p> <p>平成●●年●●月●●日に●●に転居してきました●●●●と申します。これからお世話になります。</p> <p>大朝の魅力に引き込まれて、夫婦となるのを機に、住まいをこちらに移すことにしました。田原温泉の近くの家です。</p> <p>わたしが大朝を選んだ理由は、きっかけは去年のわさまちでした。住む人たちの魅力、この町の魅力にとりつかれ、一瞬でこの町に住むぞ と思いました。この町を、魅力を、たくさんの人に伝えたいとも思いました。</p> <p>これまでは広島市、廿日市に住んでいました。広島っ子ではあったのですが、「北広島町」というと、とても遠いイメージがありました。わたしの友達も、わたしが大朝に住むと言うと「どうやって広島市に通勤するん。」「そんな田舎にどうして。。。」と聞きます。</p> <p>わたしが「家を出て 1 時間後には本通りを歩いているくらいの距離よ。」と言うと、とてもびっくりされます。そして、実際に遊びに来てくれた友達はみんないいところだと気に入って、喜んで帰ってくれます。このような、北広島町を知らない人の「距離感」、そして「北広島町のイメージ」を変えたいし、町の魅力を伝えるお手伝いをしたいと思っています。</p> <p>今は仕事をしているので（定年まであと 9 年です）土日祝日にしか町なかを歩くことも、みなさんと交流することもできませんが、せめて休みの日にはみなさんと交流したいし、いろいろな活動をしていらっしやるかたに会ったり、お店に行ったりして大朝のこれからのことを話したいと思いました。それで今朝、貴ホームページを見ていたのですが、「土日に開いているお店が少ない！」ということを感じたのです。飲み食いする場所が開いていなければ、どんなに豊かな自然や観光名所があっても、人はなかなか訪れないと思います。休みの日のスケジュールを立てるのに、ネットで検索する人が多い時代です。お昼や夕方にご飯を食べられるところを中心に、遊びに行くところを決めることも多いと思います。それで「土日祝日休み」と書いてあれば、がっかりですし、ルートには入れられないと思います。これは今朝感じたただ一つの例です。</p> <p>「北広島町総合戦略」も読みました。読んでみて思ったことはたくさんありましたが、意見募集の締切は過ぎていました。そして、締め切り後の「意見は届きませんでした」との言葉に愕然としました。</p> <p>参画意識をもって住む人たちがなかなかいらっしやらないのかなとも思いました。だから、土日祝日は休んでしまうのでしょうか。町おこし推進者が戦略を考えていても、町の人がある必然性を感じていなければ、なかなか動きにくいですね。この町が発展し、魅力が伝わり、人が集まってくれば、わたしのように移り住みたいという人や、仕事に来たいという人も増えると思います。</p> <p>わたしは、自分の住む町をよくしたいし、そのために自分なりにできることを考え、みなさんとともに取り組んでいきたいと、強く思います。</p> <p>今日ご挨拶ということで、どこに書いていいかわからなかったので、ここに書かせていただきました。あまり長くなつてはと思いますのでこのあたりで。（じゅうぶん長いですね。）</p> <p>こんなふうにして大朝に引っ越してきたという者がいるということを知っていただければ幸いです。そして、今の私でもなにかできることがあったり、参画する場所があるのならご紹介いただければ行かせていただきたいと思っていますので、教えてくださったら幸いです。</p> <p>今後ともよろしく願いいたします。突然のメール失礼いたしました。</p>	<p>【企画課】</p> <p>本町は、広島市から車で約 50 分程度という都市との近接性を生かして、合併当初から定住施策に取り組み、これまで多くの方に定住していただいております。</p> <p>都市部の方にとって北広島町は、「田舎」、「遠い」などのイメージがあるかと思いますが、都市にはない価値と魅力を、観光プロモーション活動や定住フェアへの参加などにより、情報発信しております。まだまだ情報発信不足ではあるかと思いますが、町民の皆様におかれましても、町の魅力を積極的に発信していただければ、より一層、本町のイメージが向上すると思いますので、ご協力をお願いいたします。</p> <p>また、本町では季節を通じて様々なイベントが各地域で開催されていますので、ご参加いただき、交流していただければ幸いです。</p> <p>今後も、住民と町による協働のまちづくりを推進し、まちづくりに関する様々な参加機会を設けてまいりますので、ぜひ、ご参加いただきますよう、よろしく願いいたします。</p>